

## 第2回「看取りの現場から」 ～ルポルタージュの流儀～

### I、西原明さん逝去

18 日午後6時半

最期の様子

### II、佐藤健記者

編集委員

遊軍記者

生涯一記者

自分のスタイル

### III、ルポルタージュの流儀

最期まで目をそらすな

客観と主観

俯瞰するまなざし

#### ●旧約聖書「コヘレトの言葉」

<何事も時があり 天の下の出来事にはすべて定められた時がある。生まれる時、死ぬとき。植える時、植えたものをぬく時(略) 黙する時、語る時。愛する時、憎む時。戦いの時、平和の時>

●得度(とくど) 剃髪(ていはつ=髪をそる)して仏門に入ること。出家。

●雲水(うんすい) 所定めず遍歴修行する禅僧。

●鈍色(にびいろ) 薄墨色。濃いねずみ色。昔、喪服はこの色を用いた。

●ジプシー インド西北部起源とされ、主にヨーロッパ各地で移動生活を続ける少数民族の総称。多くが差別・迫害を受けた。日本の報道機関ではジプシーを差別用語として「ロマ」を使用することが多い。

●般若心経(はんにゃしんぎょう) 最も普及している仏典のひとつ。265文字からなり、般若経の真髓を簡潔に説いている。